

会 議 録

会 議 名	令和元年度東浦町パートナーシップ推進事業補助金審査会	
開 催 日 時	令和元年 5 月 26 日（日） 午後 2 時 15 分から午後 3 時 15 分まで	
開 催 場 所	勤労福祉会館 会議室 2	
出 席 者	委員	吉村輝彦委員長、牧野清光副委員長、野村雅廣委員、福澤敦委員、戸張里美委員
	事務局	長坂課長、筒香課長補佐兼協働推進係長、山田主事
	申込団体	東浦地域ねこの会
議 題	<p>1 令和元年度東浦町パートナーシップ推進事業（公開プレゼンテーション審査）</p> <p>（1）審査事業「野良猫による環境問題の改善」</p> <p>2 審査結果</p> <p>3 講評、総括</p>	
非公開の理由		
傍聴者の数	13 名	
審 議 内 容 （ 概 要 ）	<p>議題</p> <p>1 令和元年度東浦町パートナーシップ推進事業（公開プレゼンテーション審査）</p> <p>令和元年度東浦町パートナーシップ推進事業申込団体からプレゼンテーションにて事業の説明を行った後、委員から質疑、これに対する応答が団体よりあった。</p> <p>なお、各団体の質疑応答は下記のとおりである。</p> <p>（1）審査事業「野良猫による環境問題の改善」</p> <p>（委員）</p> <p>予算書の中で、手術費等 43 匹という記載があるが、これは緒川地区のみの数字か。</p> <p>（東浦地域ねこの会）</p> <p>今年は全地区を対象とし、雌猫に限定して行う。</p> <p>（委員）</p> <p>野良猫による被害をゼロにするためには、飼い猫についても完全室内飼いを促す周知活動をしないといけない。</p> <p>（委員）</p> <p>手術後のマネジメントとして、トイレや餌やり場を管理していると</p>	

	<p>のことだが、餌場に現れる未手術猫の捕獲をするか。</p> <p>(東浦地域ねこの会)</p> <p>試行錯誤しながら進める中で、逐一野良猫を捕獲して手術をするよりも、周知活動を行ってから一定エリア内の猫をまとめて手術する方が、住民の猫に対する不信感を払拭できるという結論に至った。今後は周知をしてから捕獲、手術していく。</p> <p>(委員)</p> <p>昨年度は緒川地区のみだったが、今年から全地区に広めていく具体的な方法は。</p> <p>(東浦地域ねこの会)</p> <p>自治会や区長の協力を得ながら行っていきたい。石浜中自治会のケースでは、相談が来てから1か月以内に問題の箇所の避妊・去勢手術が全て終わった。ボランティア3人が週1回の活動で一軒一軒回って住民の方たちの理解を得ようとすると、一か所とりかかるとに2～3か月かかってしまう。</p> <p>(委員)</p> <p>猫は年3回出産が可能とのこと。活動は素晴らしいため、猫の数が増えないうちになるべく早く行ってほしい。</p> <p>(委員)</p> <p>補助金交付終了後に活動を継続させる工夫及び方法として、「個人・法人に周知活動を行い、会費による運営を行う」と記載があり、正会員・賛助会員は有料とされている。どの程度の会員数及び会費を見込んでいるか。</p> <p>(東浦地域ねこの会)</p> <p>今年度は1人あたり1か月2,000円の会費を12か月で、年間に24,000円の会費を徴収している。昨年度より会員数が増えてきたため、会費の額は減らしていきたい。</p> <p>その他、TNR-M活動のマネジメントをしている方、賛助会員、募金等35名の関係者がいるが、より多くの方から活動への理解を得て、今後東浦町内全域をカバーできるよう活動を継続していきたい。</p> <p>(委員)</p> <p>正会員も賛助会員も会費は2,400円か。</p> <p>(東浦地域ねこの会)</p> <p>正会員のみ。賛助会員は個々で餌代をいただいたり、金額もまちまち。基準はない。現在会費を払っているのは正会員の3人。</p> <p>(委員)</p>
--	--

	<p>会員を今後どのように増やしていくか。 (東浦地域ねこの会)</p> <p>ボランティアが 35 名いるため、協力してくれる方に働きかけたり、イベントの中で理解を深めていきたい。 (委員)</p> <p>収支予算書では、猫 1 匹に対する手術代が 4,000 円となっているが、昨年度の事業報告書では単価が 2,560 円ないし 6,800 円となっていた。単価 4,000 円はどのような計算で出しているか。 (東浦地域ねこの会)</p> <p>もともと、雄猫は約 2 万円、雌猫は約 3 万円の手術費用がかかる。手術費用のうち、半額を動物病院に負担してもらっているが、やはり元の金額が雌猫の方が高いぶん、雌猫の方がかかる金額が大きい。そのため、金額の安い雄猫の方ばかり手術をしてしまうことを避けるため、雄猫と雌猫の手術費用の負担を同程度にしたかった。雌猫の手術費用のうち、11,800 円に 4,000 円を補助すれば 7,800 円になり、雄猫の手術費用 7,560 円と同程度になる。 (委員)</p> <p>手術費用ではなく、地域ねこの会が個人へ補助金として出しているということか。領収書は団体へ出ているのか。 (東浦地域ねこの会)</p> <p>領収書はすべて東浦地域ねこの会へ出してもらっている。 (委員)</p> <p>実際に額面の金額を団体が払っていないのに、団体宛に領収書を出してもらうのは不適切ではないか。個人から領収書をもらい、個人が病院へ払う形にしてはどうか。 (委員)</p> <p>手術は実際には地域ねこの会でなく個人がやっているのか。個人が雄猫の去勢手術をしても補助は何もないということか。 (東浦地域ねこの会)</p> <p>動物病院側に負担をいただいた金額で手術を行う条件として、地域ねこの会が野良猫であるという保証をすることがある。 (委員)</p> <p>予算上、雄猫の手術代を計上しない理由は何か。個人負担を収入として計上し、地域ねこの会が病院に支払うという形をとらない理由は。個人から負担金を徴収してから病院へ連れて行って手術を行い、地域猫の会が全額を支払えば、わざわざ領収書に内訳を書く必要はなく、実績として計上できる。</p>
--	--

(東浦地域ねこの会)

実績としては野良猫の数を減らすことを目標としているため、金額を重視していない。

(委員)

病院に実際には誰がお金を払っているか。

(東浦地域ねこの会)

東浦地域ねこの会が病院に連れていけない場合は、個人の方に払ってもらっている。

(委員)

刈谷市は全額を行政が負担するようになった。愛知県下でも半分ほどの市町は行政が負担している。病院では地域猫か飼い猫かわからないため難しい面があるが、いずれはそうした形にできるとよい。

2 審査結果

事業名	団体名	得点 (点)	交付額 (円)
野良猫による環境問題の改善	東浦地域ねこの会	80	300,000

3 講評、総括

委員5名より下記のとおり講評があった。

(委員)

TNR-M活動はすぐやる、全部やる、続けるということが重要。しかしながら、3人だけで続けていくのは難しい。地域に理解してもらうことが重要。良い事業のため今後も続けてほしい。

(委員)

個人的にもフン害には悩まされている。良い取り組みのためがんばってほしい。

(委員)

こうした活動は大府市や東海市でもあるため、東浦町でもあると良いと思っていた。行政がやればいいことかもしれないが、それでは進まない。

(委員)

団体活動は開始することも大変だが、それ以上に続けていくことが大変。大きくなるにつれ、今までなかった問題も浮上してくる。

めげずに進めてほしい。

(委員長)

今回審査した事業は、2年目の活動である。パートナーシップ推進事業補助金を受けられるのは3年までだが、3年で活動を終わるということではないと思う。持続性や自立性を考えたとき、少ない人数で活動していると、誰かに何かあったときに事業をどう続けていくかが課題になる。そのため、様々な形で関わる人をどうやって包括していけるかが課題となる。二年目の今だからこそできることであり、今行うことが不可欠である。

その観点からすると、正会員の会費が年間24,000円はハードルが高い。いろいろな形の関わり方を用意できると良い。活動はできないが寄付できる、応援できるという人もいると思う。例え今の中心メンバーがいなくなっても、活動が続けられるような仕組みを作ることが大事。

国の施策では関係人口というキーワードが取り上げられている。定住人口・移住人口を増やすのはハードルが高いが、交流人口を増やすだけでは次につながらない。柔軟に関わりながら、いろいろなことをしていけるというのが関係人口。

これと同じように、関わりたい人や共感をどう広げていくかが鍵なので、チャレンジしてほしい。活動に反感を持つ人もいると思うが、反対にがんばっているところを見てくれる人や、少しでも関わりたい人はいるはず。その人たちのハードルを下げるのが、関わりの輪を広げていくことになる。

行政の推進事業の一環として行っているということなので、組織の可能性を広げる事業を広げていくことも現実問題としてあると思う。いつでも対応できるように、何らかの形でレスポンスやアクションをできる体制を作ること。また、透明性を高めることも必要。会計の方法等は、想いを持って活動している人にとっては手が届きにくいけど、昨今重要な点である。きちんとした会計ができるかどうか、信頼関係につながる。行政とも相談しながら、信頼を損ねないよう気を付けてほしい。

今後につながる種をまくときであると思う。これからも頑張ってもらいたい。